IOTA Web サイトマニュアル rev 1.63 (2017/12/26)

新しい IOTA ウェブサイト（http://www.iota-world.org/）は、以下の様な手順でユーザー登録を行って下さい。 最初に接続すると、言語設定は英語がデフォルトなので、まず日本語に設定を行います。 表示されている画面キャプチャーはブラウザの画面を最大化した時のレイアウト例で、横幅が小さいと同じ表示にならない事、中央の写真はスライドショーなので異なる写真になる事をご了承下さい。

1) 言語設定

写真画面下部にある国旗マークの中で「日本国旗」をクリックすると、日本語が選択されます。

2) ユーザー登録

次に写真画面上部のメニューバー内の「ログイン」をクリックします。

次に表示される画面のクッキー使用の承諾の「I agree」ボタンをクリックします。　（この表示は近々日本語化の予定です。）　次回以降はこの操作が省略されます。

既にユーザー登録が完了している方は、「ユーザー名」と「パスワード」を入力してログインを行って下さい。 ユーザー登録が完了しているものの、パスワードを忘れてしまった方は「ログイン」ボタンの左下にある「パスワードをお忘れですか？」をクリックして下さい。 又、以前に申請されてその後アップデート申請を行っていなかった方は、新規ユーザー登録ではなく、パスワードの再登録でログイン出来ますので、「パスワードをお忘れですか？」をクリックして、新しいパスワードの設定処理を行って下さい。 パスワードがリセットされ、新しい仮パスワードが登録されたメールアドレス宛にメール送信されます。 新規にユーザー登録される方は、「ログイン」ボタンの右下にある「アカウントをお待ちではないですか？」をクリックして下さい。

3) 新規ユーザー登録

新規ユーザー登録の画面（日本語化未対応）が表示されたら、(*)の印が付いた項目は入力が必須です。

Step1 - Account

「Callsign」の欄は、新規ユーザー登録される方のコールサインを入力して下さい。 入力されたコールサインを自動判別して、次の「DXCC Entity」の欄には「JAPAN」がセットされます。

「IOTA Ref. No. of residence」の欄は、居住地が属する日本のIOTAレファレンス番号をプルダウンリストから選択して下さい。 自動的に日本に該当するリファレンス番号のみにソートされています。

「IOTA island name of residence」の欄は、上記「IOTA Ref. No. of residence」で選択したIOTAリファレンス番号に属する島名をプルダウンリストから選択して下さい。

「Title」の欄は、性別・肩書を表す「Mr.」もしくはそれ以外を選択して下さい。

「First Name」の欄は、氏名の「名」を入力して下さい。

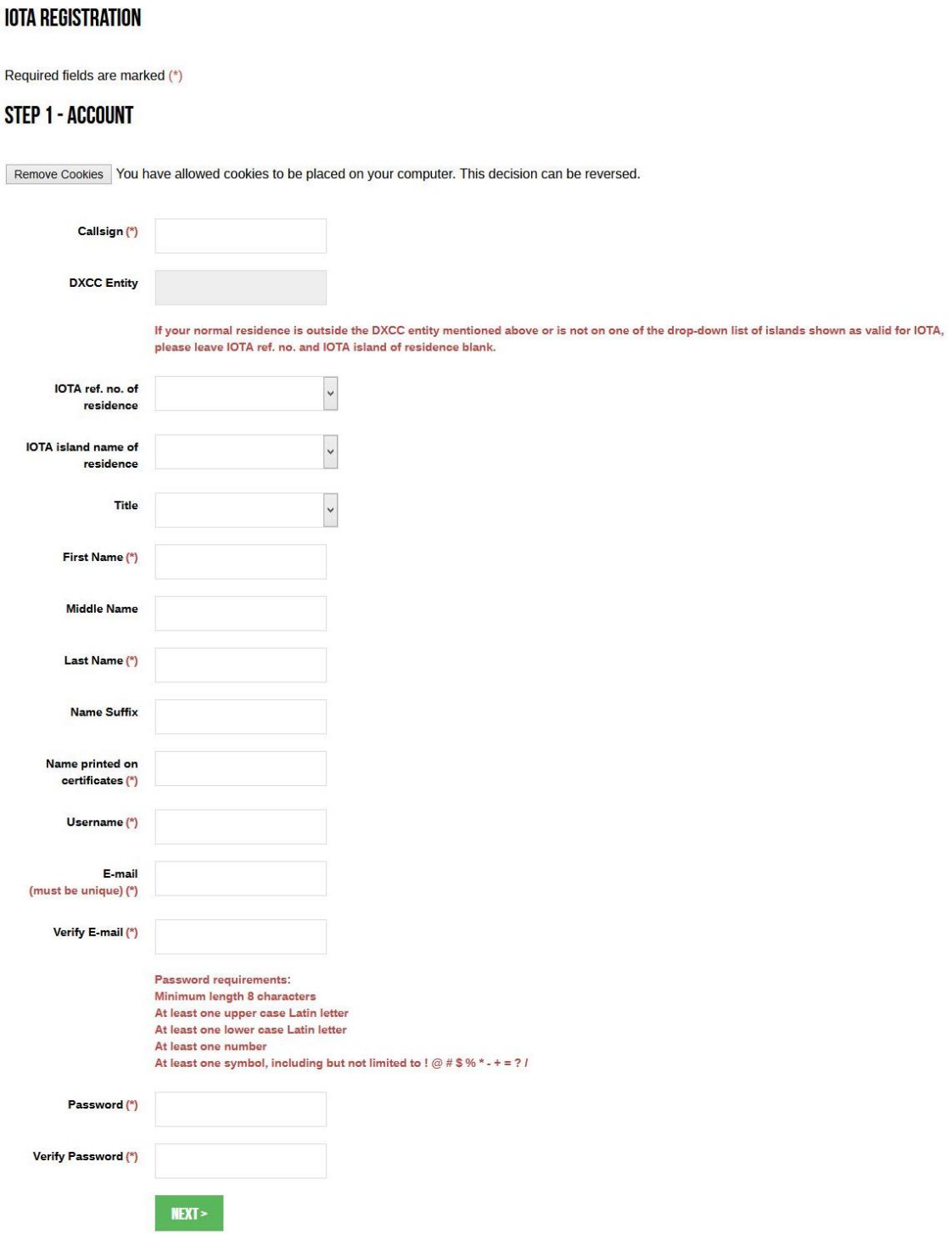
「Middle Name」の欄は、空欄のままで結構です。

「Last name」の欄は、氏名の「氏」を入力して下さい。

「Name Suffix」の欄は、空欄のままで結構です。

「Name printed on certificate」の欄は、アワードに印刷される氏名を必ず入力して下さい。 ここが空欄だとエラーになります。

「User Name」の欄は、「Callsign」の欄で入力したコールサインが自動的に入力されます。
「E-mail」の欄は、本IOTAサーバからの連絡を受信するメールアドレスを入力して下さい。 @jarl.com以外のメールアドレスにする事を推奨いたします。
「Verify E-mail」の欄は、上記「E-mail」の欄で入力したメールアドレスを確認のためもう一度入力して下さい。
「Password」の欄は、ログインに用いるパスワードをユーザーが設定出来ます。 ただし、パスワードの長さは8文字以上かつ1文字は大文字英字、1文字は小文字英字、1文字は数字、1文字は記号（例えば、！@ ＃ $ % ＊ - ＋ ＝ ？ / など）にする必要があります。

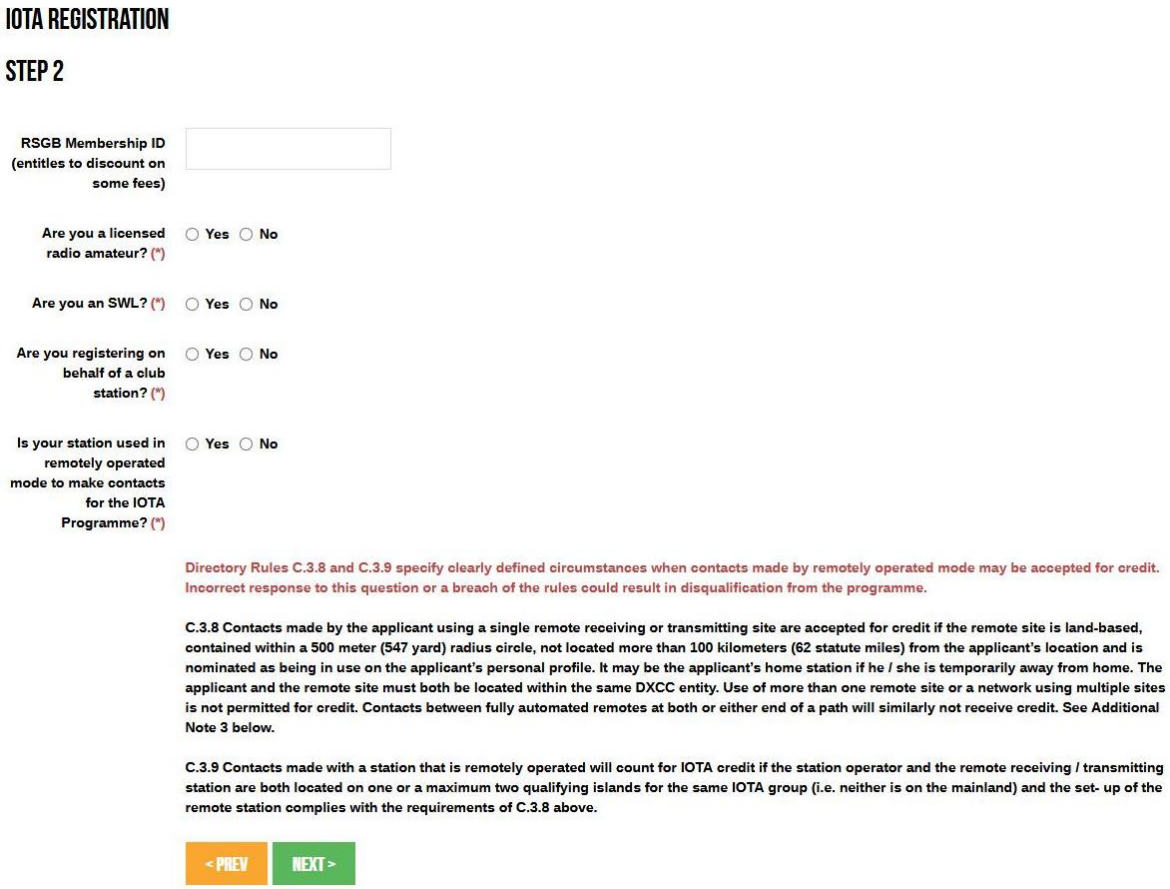


「Verify password」の欄は、上記「Password」欄で入力したパスワードを確認のため再度入力して下さい。

パスワードの上記必要条件を満足しない時は、「Your password does not comply to the requirements listed above.」と表示されますので、再度パスワードの文字構成を確認して下さい。
ここまで入力が完了したら、画面下部の「Next>」のボタンをクリックして下さい。

Step2

「RSGB membership ID」の欄は、登録ユーザーがRSGBメンバーの方は機関紙RadComの宛名ラベルにプリントされたメンバーIDを入力して下さい。
「Are you a licensed radio amateur?」の欄は、アマチュア無線局の場合は「Yes」をクリックして下さい。
「Are you an SWL?」の欄は、SWLの場合は「Yes」を、それ以外の場合は「No」をクリックして下さい。
「Are you registering on behalf of a club station?」の欄は、クラブ局の場合は「Yes」を、それ以外の場合は「No」をクリックして下さい。
「Is your station used in remotely operated mode to make contacts for IOTA Programme?」の欄は、IOTA局との交信にリモート運用局を利用している場合は「Yes」を、それ以外の場合は「No」をクリックして下さい。


IOTA REGISTRATION

STEP 2

RSGB Membership ID (entitles to discount on some fees)

Are you a licensed radio amateur? (*) ○ Yes ○ No

Are you an SWL? (*) ○ Yes ○ No

Are you registering on behalf of a club station? (*) ○ Yes ○ No

Is your station used in remotely operated mode to make contacts for the IOTA Programme? (*) ○ Yes ○ No

Directory Rules C.3.8 and C.3.9 specify clearly defined circumstances when contacts made by remotely operated mode may be accepted for credit. Incorrect response to this question or a breach of the rules could result in disqualification from the programme.

C.3.8 Contacts made by the applicant using a single remote receiving or transmitting site are accepted for credit if the remote site is land-based, contained within a 500 meter (547 yard) radius circle, not located more than 100 kilometers (62 statute miles) from the applicant's location and is nominated as being in use on the applicant's personal profile. It may be the applicant's home station if he / she is temporarily away from home. The applicant and the remote site must both be located within the same DXCC entity. Use of more than one remote site or a network using multiple sites is not permitted for credit. Contacts between fully automated remotes at both or either end of a path will similarly not receive credit. See Additional Note 3 below.

C.3.9 Contacts made with a station that is remotely operated will count for IOTA credit if the station operator and the remote receiving / transmitting station are both located on one or a maximum two qualifying islands for the same IOTA group (i.e. neither is on the mainland) and the set- up of the remote station complies with the requirements of C.3.8 above.

< PREV NEXT >

ここまで入力が完了したら、画面下部の「Next>」のボタンをクリックして下さい。

Step3

「Address」の3つの欄を使って、住所の町名・番地を入力して下さい。
「Town」の欄は、市又は郡名を入力して下さい。
「Postcode」の欄は、郵便番号を「xxx-xxxx」の形式で入力して下さい。
「State, Province or County」の欄は、都道府県名を入力して下さい。
「Country of residence」の欄は、「Japan」又は「JAPAN」を入力して下さい。
「Telephone」、「Mobile Telephone」、の欄は、必須ではありませんが、入力される場合は日本であれば国番

号「+81」を追加し、電話番号の最初の「0」を外した電話番号を国番号に続けて入力して下さい。
「Website」の欄は、必須ではありませんが、ご自身のウェブサイトをお持ちの場合は入力して下さい。

ここまで入力が完了したら、画面下部の「Next>」のボタンをクリックして下さい。

Step4

一番目の欄は、チェックポイントからの通知メール受信を許可するためで、必ずチェックして下さい。
二番目の欄は、登録ユーザーがIOTAプログラムに参加している事を公開（名前とコールサインのみ）しても良い場合にチェックして下さい。
三番目の欄は、登録ユーザーのクレジット数をアニュアルリスティングに公開したい場合にチェックして下さい。
四番目の欄は、チェックポイントからの一般的なメール受信を許可するためで、必ずチェックして下さい。

IOTA REGISTRATION

STEP 4

I want to receive private email notifications about my credits, password notifications, and other emails that a checkpoint, staff or the server might need to send me individually. (*) ◉ Yes ○ No

In order to register for IOTA this first question needs to be answered with YES, otherwise we can not communicate with you.

I want my participation in IOTA to be visible to others in a list of certificate, plaque or trophy holders, or in any other listing drawn from the database. (*) ◉ Yes ○ No

I want to be listed in the annual Honour Roll or other performance tables if and when I qualify. (*) ◉ Yes ○ No

Failure to mark this Yes means that you will not be listed. Action cannot be taken after publication.

I want to receive general emails. (*) ◉ Yes ○ No

Registration comments

PREV REGISTER

ここまで入力が完了したら、画面下部の「Register」のボタンをクリックして下さい。「Register」ボタンが表示されない場合は、Step1からStep4の中で必須入力のいずれかが入力されていない場合ですので、修正が必要な場合は「Preview」のボタンをクリックして前のステップに戻って修正後Step4の「Register」ボタンをクリックして下さい。

ブラウザの設定によってはクッキー承諾をクリックしてもうまく動かない時は、インターネットエクスプローラの「ツール」-「インターネットオプション」-「セキュリティ」へ進み、「信頼済みサイト」-「サイト」をクリックして、IOTAウェブサイトを「追加」すると解決出来る場合があります。

4) クレジットの追加

まず、2)のユーザー登録の項で説明しているログインを行います。 次に表示される画面のプルダウンリストから「自分のIOTA」にカーソルを合わせるとプルダウンリストが表示されます。 このプルダウンリストの中の入力方法をクリックして選択して下さい。

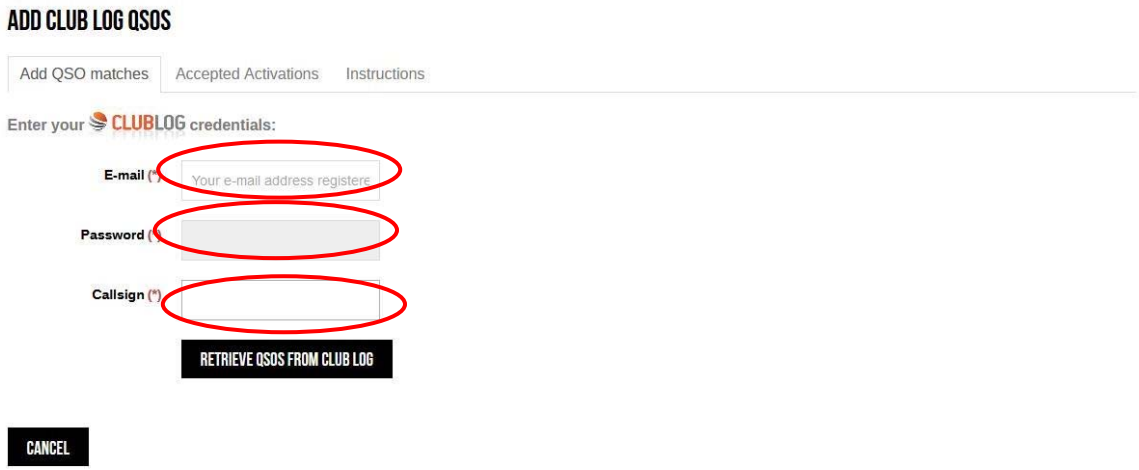
クレジットの追加には以下の3通りの方法があります。

a) Club LogによるQSO照合
b) IOTAコンテストログのアップロードによるQSO照合
c) QSLカードによるQSOデータ入力

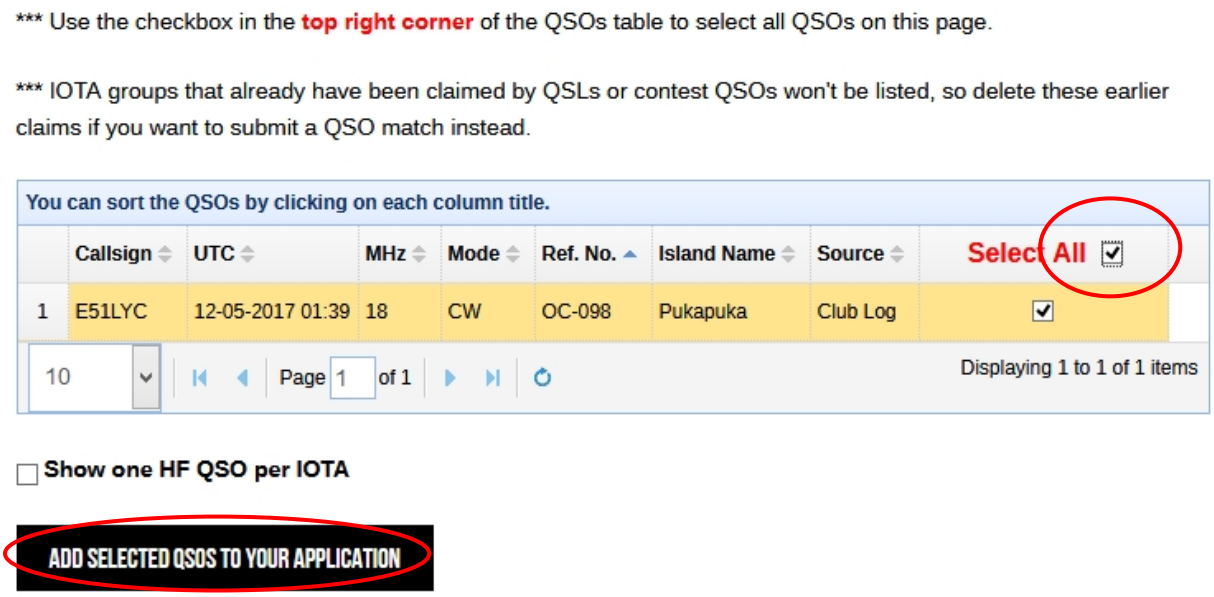
4-a-1) Club LogによるQSO照合でのクレジット追加

カード提出の必要が無い Club Log による QSO 照合でのクレジット追加を優先して行って下さい。

「Club Log照合によるクレジット追加」をクリックし、表示される画面の「E-mail」、「Password」、「Callsign」の欄に Club Log で登録したものを入力して下さい。 （注意：IOTAウェブサイトのものとは異なります！）



入力が終わったら「Retrieve QSOs from Club Log」のボタンをクリックすると、QSO照合結果が表示されます。照合一致がない場合、「There are no new QSO matches!」と表示されますが、照合一致がある場合、「There are new QSO matches!」と表示され、以下の様な照合結果が表示されます。



「Show one HF QSO per IOTA」をチェックすると、クレジットに追加出来るIOTA番号に付き1QSO分だけを表示する事が可能です。 追加するQSOデータを右側のチェックボックスをクリックします。 全てを選択する場合は「Select All」のチェックボックスをクリックして下さい。 その後、「Add Selected QSOs to your Application」のボタンをクリックしてクレジットを追加して下さい。 追加されたクレジットを確認する時は、「未承認のQSO」のタブをクリックして申請前のクレジットリストを表示して「Source」の欄が “Club Log” となっている事が判ります。

PENDING QSOS MAINTENANCE

Search | SEARCH TOOLS | CLEAR

User Callsign	DX Callsign	IOTA Ref.No.	Island	Date/Time (UTC)	MHz	Mode	Source	Status	Application	**Actions**
JA9IFF	R3CA/9	AS-104	Kolchak; Rastorguyeva	31-03-2016 09:13:00	14	PHONE	QSL	Active		Edit Delete
JA9IFF	E51LYC	OC-098	Pukapuka	12-05-2017 01:39:00	18	CW	Club Log	Active		Delete

4-a-2) Club Logによる照合が可能なコールサインの一覧

画面上部の「Accepted Activations」のタグをクリックすると、現時点で Club Log による QSO 照合でクレジットが得られる IOTA リファレンス番号と運用した局のコールサインとClub Logにアップロードされたファイル名の一覧表が表示されます。 通常は、運用時のコールサインと同じログファイル名でアップロードされるのですが、下記の様に、複数のIOTA番号から運用したログを区別するために、「YB4IR/7_OC-268」や「YB4IR/7_OC-269」の様にコールサイン名を工夫してアップロードされている場合、Club Log Matchingで正しくクレジットを取得出来ない問題がありました。 2017年12月9日からは、以下の様に自局のログをClub Logへアップロードする際、ADIFファイルのコールサインを修正する事でクレジットを取得出来る様になりました。 ADIFファイルの修正は、Windowsに付属の「メモ帳」や「Word Pad」等のテキストエディターを使って下さい。

(ADIFファイル記述例：YB4IR/7_OC-269の場合)

```
<CALL:14>YB4IR/7_OC-269 <QSO_DATE:8>20151005 <TIME_ON:4>2158
<MODE:2>CW <BAND:3>20M
<IOTA:6>OC-269 <EOR>
```

OC-268	YB4IR/7	YB4IR/7_OC-268
OC-268	YB7KE/P	YB7KE/P
OC-268	YB7NUS/P	YB7NUS/P
OC-268	YF1AR/7	YF1AR/7
OC-269	YB4IR/7	YB4IR/7_OC-269
OC-269	YB7AM/P	YB7AM/P_OC269
OC-270	YF1AR/6	YF1AR/6
OC-271	YF1AR/8	YF1AR/8
OC-272	YB4IR/8	YB4IR/8_OC272
OC-272	YF1AR/8	YF1AR/8
OC-273	YF1AR/8	YF1AR/8
OC-274	YB4IR/8	YB4IR/8_OC-274_L

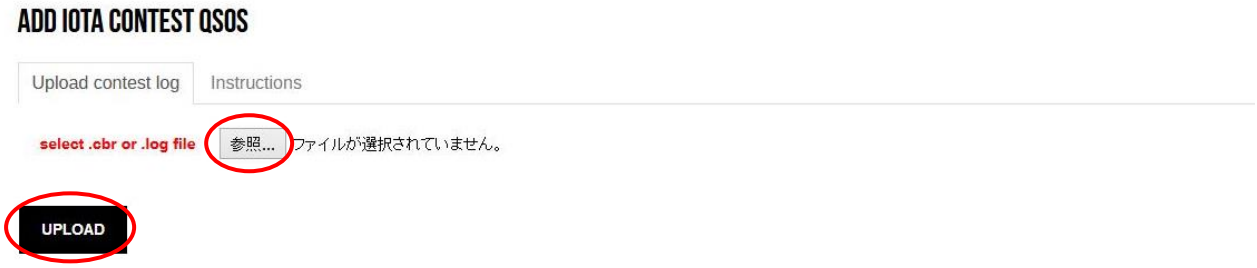
ただし、運用から30日を経過していない分や運用者がClub Log Matchingでの使用を不許可の場合については掲載されていません。 この一覧表は随時変更されますので、ご注意下さい。

4-a-3) Club Logによる照合に関する日本語マニュアル

画面上部の「Instructions」のタグをクリックすると、Club Log による QSO 照合に関する日本語マニュアルが表示され、ダウンロードのアイコンをクリックして、保存が可能です。

4-b-1) IOTAコンテストログのアップロードによるクレジット追加

次に、カード提出の必要が無い IOTA コンテストログのアップロードによる QSO 照合でのクレジット追加を優先して行って下さい。 「コンテストQSOによるクレジット追加」には二通りの方法があります。 コンテスト用ログソフトを使用してログデータをCabrillo形式で出力が可能な場合にはコンテストログのアップロードの方法を、それ以外には手入力でコンテストデータを入力する方法です。 コンテストログのアップロードの方法は「コンテストQSOによるクレジットの追加」をクリックし、表示される画面の「参照」ボタンをクリックし、アップロードする Cabrillo 形式のコンテストログを選択して、「Upload」ボタンをクリックして下さい。 Windows10に搭載されている Edge ブラウザを使用されている場合、コンテストログのアップロードでのクレジット追加が正しく処理出来ない問題が発生しており、IE11等のブラウザを使用して下さい。

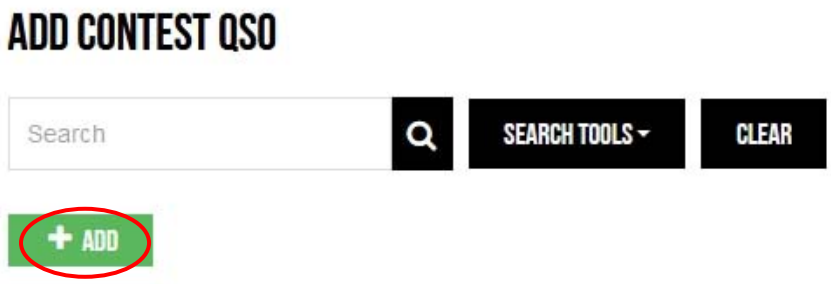


4-b-2) IOTAコンテストログのアップロードに関する日本語マニュアル

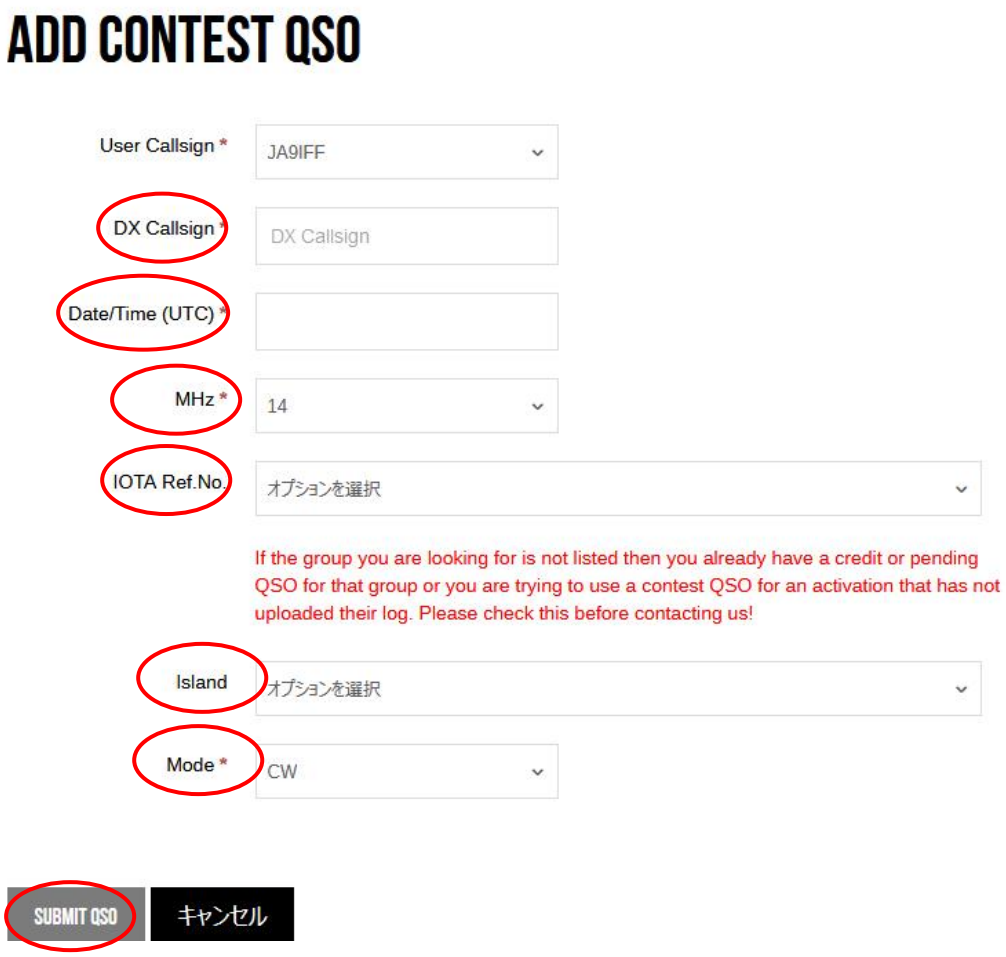
画面上部の「Instructions」のタグをクリックすると、IOTA コンテストログのアップロードによる QSO 照合に関する日本語マニュアルが表示され、ダウンロードのアイコンをクリックして、保存が可能です。

4-b-3）手入力によるコンテストデータのの入力

手入力でコンテストデータを入力する方法は、「手入力によるコンテストQSOの入力」をクリックし、表示される画面の「Add」ボタンをクリックします。

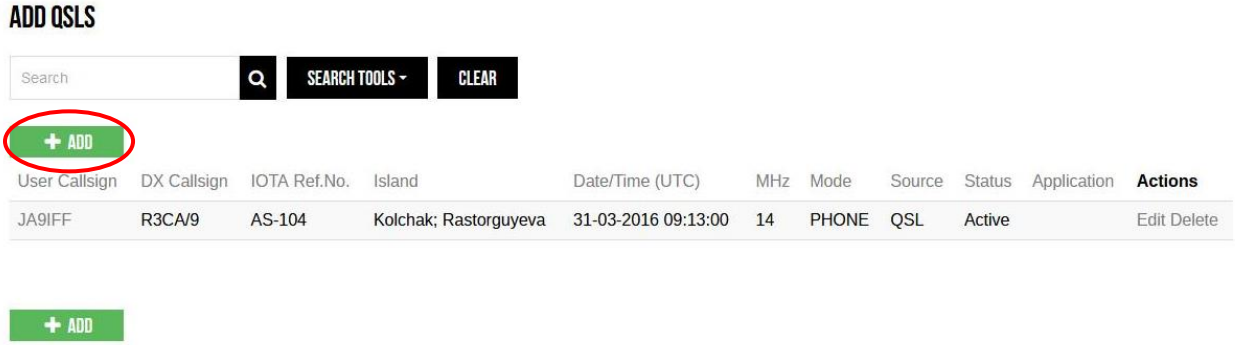


次に表示される画面で、「相手局のコールサイン」・「日付時刻」を入力し、「IOTAリファレンス番号」・「周波数」・「モード」のデータをプルダウンリストから選択を行い、「QSOデータの追加」ボタンをクリックして追加します。



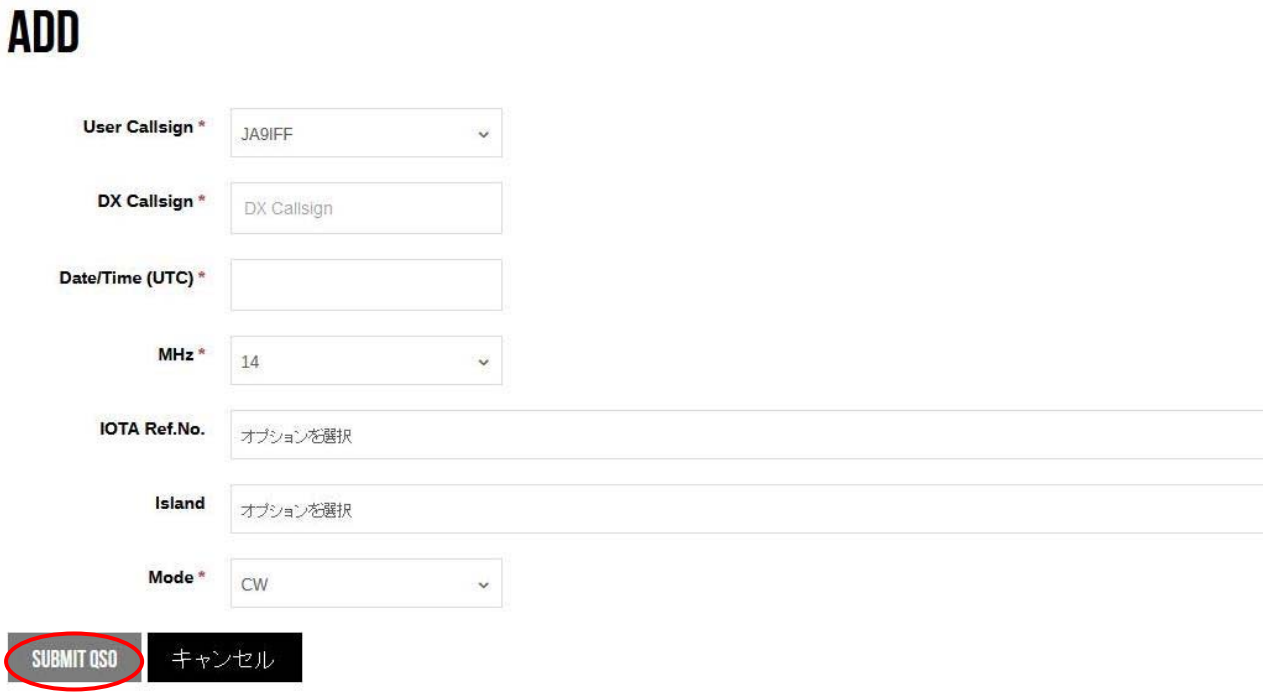
4-c) QSLカードによるクレジット追加

カード提出が必要な QSL カードによるクレジット追加を最後に行って下さい。 プルダウンリストの「QSLカードによるクレジットの追加」をクリックし、表示される画面の「+Add」ボタンをクリックします。



次に表示される画面の「DX Callsign」・「Date/Time (UTC)」にクレジット追加する QSL カードの相手局コールサインと交信日時 (UTC) を入力します。 「MHz」はプルダウンリストから周波数を選択します。 ここまでエラーなく入力が終わると、「IOTA Ref. No.」に入力された相手局のコールサインから判断されるクレジット追加可能な IOTA リファレンス番号がプルダウンリストから選択が出来る様になります。 既にクレジット済の IOTA リファレンス番号は表示されませんし、全ての対象となる IOTA リファレンス番号がクレジット済の場合は、「IOTA Ref. No.」の欄に「You do not need any more IOTA groups for this DXCC」のメッセージが表示されます。
又、ペディション等のQSLデータを入力した時にプルダウンリストが表示されない場合、ペディションの運用期間以外の交信日時を入力した可能性があるので、日付等を再度ご確認下さい。 欧州系の日付は日・月の順番で表

示されるケースがありますが、米国系の日付は月・日の順番で表示されるケースがありますので、日付の入力順番を逆にする事でプルダウンリストが表示される様になる可能性もありますので、お試し下さい。「IOTA Ref. No.」欄で IOTA リファレンス番号を選択すると、「Island」欄でクレジット可能な島名がプルダウンリストで表示されますので、その中から該当する島名を選択して下さい。 最後に「Mode」欄で交信モードを選択して下さい。 全て入力が終わりましたら、「Submit QSO」のボタンをクリックしてクレジットを追加します。

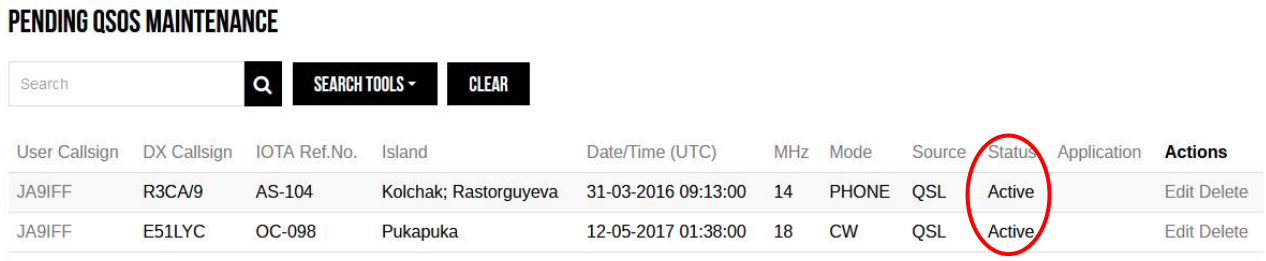


「Submit QSO」のボタンをクリックして、「Item saved successfully」のメッセージが表示されれば入力された QSO データが正しくクレジット追加されたことになります。 これ以外のメッセージが表示された場合、入力データを再度ご確認下さい。 従来のウェブサイトでは IOTA コンテストの交信分もマニュアルにて入力が可能でしたが、新しいウェブサイトでは全て 4-b) 項に記述の方法でしか入力出来ませんので、この 4-c) 項を用いて入力された分は全てカードの提出が必須となりますので、ご注意下さい。 場合によってはカードチェック時、未提出としてクレジットされません。

5) クレジットの確認

5-1) 未申請のQSO

入力されたクレジットのステータスを確認する場合、「自分の IOTA」のプルダウンリストの「未申請のQSO」をクリックします。 表示された画面の各 QSO データの右側にある「Status」欄を確認します。 この欄が、「Active」の場合はクレジット追加が追加された状態を、「Submitted」の場合は申請中、「Checked」の場合はチェックポイントでカードチェックが完了した状態を、「Rejected」の場合はチェックポイント又は IOTA 委員会でカード不備により拒否された状態を、「Accepted」の場合はクレジットが承認された状態を示します。



User Callsign	DX Callsign	IOTA Ref.No.	Island	Date/Time (UTC)	MHz	Mode	Source	Status	Application	Actions
JA9IFF	R3CA/9	AS-104	Kolchak; Rastorguyeva	31-03-2016 09:13:00	14	PHONE	QSL	Active		Edit Delete
JA9IFF	E51LYC	OC-098	Pukapuka	12-05-2017 01:38:00	18	CW	QSL	Active		Edit Delete

又、「Actions」の欄では、「Edit」クリックで入力したデータの修正が、「Delete」クリックで入力したデータの取消が出来ます。 カードを先に入手し「QSL カードによるクレジットの追加」で追加したデータを、後日 Club Log による QSO 照合によるクレジット追加に置き換える場合は、「Delete」にていったんデータを消去して下さい。

5-2) 承認されたQSOの一覧表示

承認済のクレジットのステータスを確認する場合、「自分の IOTA」のプルダウンリストの「承認されたQSO」をクリックします。 表示された画面の各 QSO データの右側にある「Application」欄は、「1」はウェブサーバが導入される前にクレジット承認された分を、「1」以外の数字はウェブサーバ導入後の申請番号を示しています。

5-3) 現状のクレジットの集計結果

現状のクレジットの集計結果を確認する場合、「自分の IOTA」のプルダウンリストの「サマリー」の「HF帯のクレジット集計」もしくは「VHF帯のクレジット集計」をクリックします。 表示された画面には、これまでに取得したアワード名称・発行番号・発行状況の一覧表と、HF帯又はVHF帯のクレジット数（承認済、未承認を含め）を総合計・地域アワードのモード（All Mode, CW, Phone, Data）毎に表示されます。

5-4) 未交信グループの確認

現時点での未交信 IOTA グループを確認する場合、「自分の IOTA」のプルダウンリストの「サマリー」の「HF帯の未交信IOTAグループ」もしくは「VHF帯の未交信IOTAグループ」をクリックします。 表示された画面には、現時点での未交信 IOTA グループの一覧表が表示され、一覧表の最後に未交信 IOTA グループ数が表示されます。

6) 申請手続き

新規申請又はアップデート申請を行う場合、「自分の IOTA」のプルダウンリストの「HF帯の申請提出」もしくは「VHF帯の申請提出」をクリックします。 表示された画面（1/4）には、申請先のチェックポイントの詳細情報及びチェックポイントからの注意事項（申請料の支払先・支払方法・カード送付時の注意）が記載されています。「Next>」ボタンをクリックして、次の処理に進みます。 次に表示された画面（2/4）では、申請時点での取得可能なアワードとクレジット数一覧が表示され、必要に応じて取得したいアワードのチェックボックスにチェックを入れて、「Next>」ボタンをクリックして、次の処理に進みます。

次の画面（3/4）では、申請料と希望するアワードをPDFで受領するか紙ベースを郵送で受領するかの選択のチェックボックスがありますので、オンラインPDF受領の際は「Downloads」、紙ベース受領の際は「Delivery by Post」の横にあるチェックボックスのいずれかにチェックを入れて下さい。 その結果、総合計の申請料が英ポンド建てで表示されます。 次に、支払方法の選択を「Payment」のプルダウンリストで行います。 デフォルトは「PayPal in GBP to IOTA Ltd.」となっており、ユーザーがお持ちのPayPal口座から直接 IOTA Ltd. へ英ポンド建てで支払うことが出来ます。 IOTA-750 楯や IOTA-1000 トロフィーの料金の場合は IOTA Ltd. へ直接支払う様にし、PayPal の手数料を加算して送金する様にして下さい。 （送金額=料金x1.052+0.2） 又、プルダウンリストには「Make payment to my checkpoint」もあり、チェックポイント宛てに支払うことも選択可能です。 「Next>」ボタンをクリックして、次の処理に進みます。 次の画面（4/4）では、申請に際し誓約書に同意することを確認していますので、「I have read and agreed to these terms and conditions.」のチェックボックスにチェックをし、チェックポイントへ伝えたい事項があれば「Comments」欄に記述し、「Submit application」ボタンをクリックして申請提出を行います。

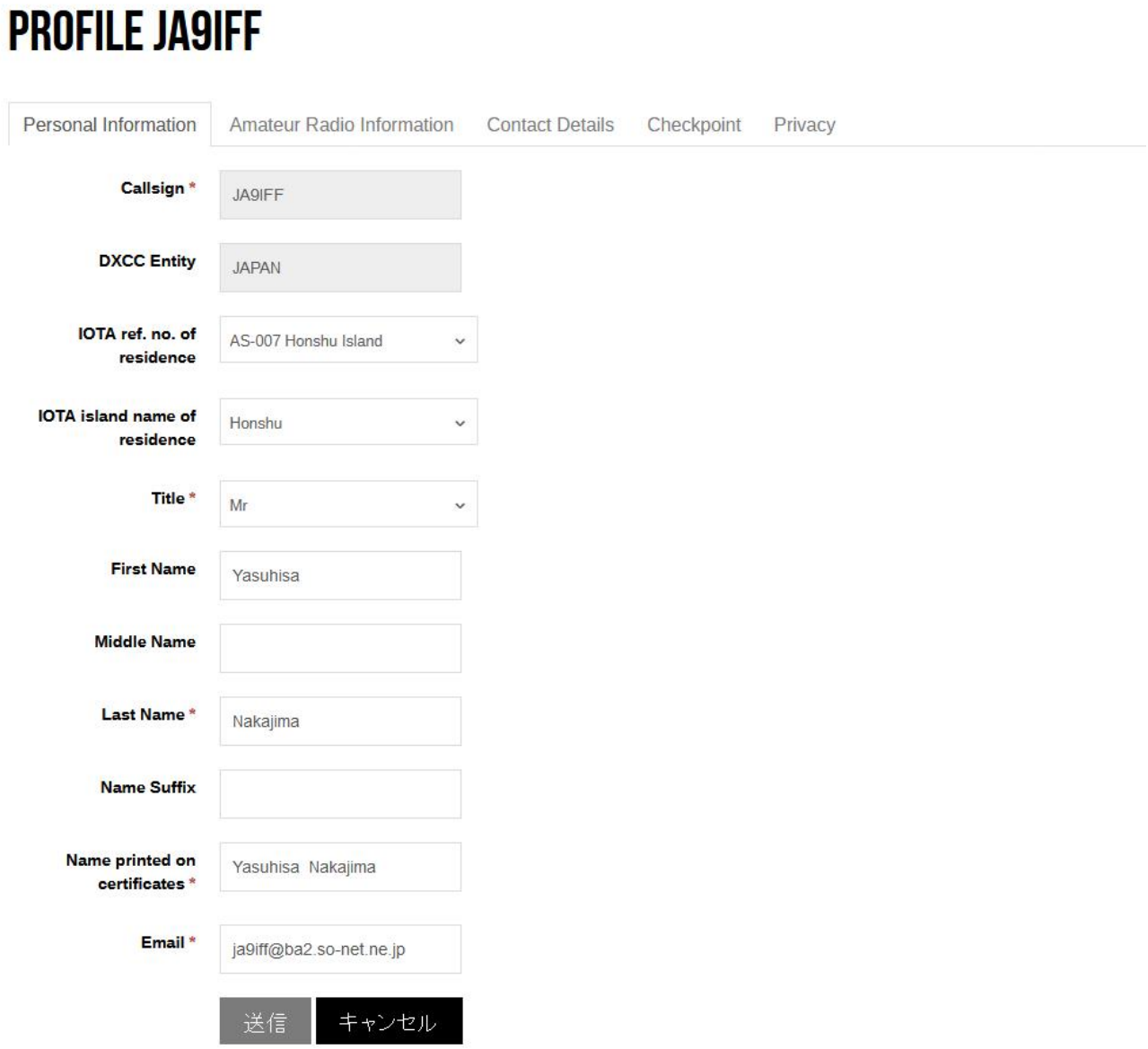
7) 自分の IOTA 運用に関する設定

従来のウェブサイトでは、自分の IOTA 運用に関する情報をアップしてウェブサイトに公表が出来ましたが、新しいウェブサイトではこの機能が削除されています。 今後は、425DXN 等に運用情報を提供する際に同時に VE3LYC Cezar (ve3lyc at Hotmail.com)にも情報を提供して下さい。 運用後、Cezar より運用結果に対する問合せが来ますので、それにご回答をお願いします。 その回答内容を反映し、この「自分の IOTA 運用に関する設定」の運用一覧に承認された内容が表示されます。

8) ユーザープロファイル

ユーザー登録された個人情報の閲覧及び修正は、ログイン後に表示される画面の写真上部にあるメニューの「プロ

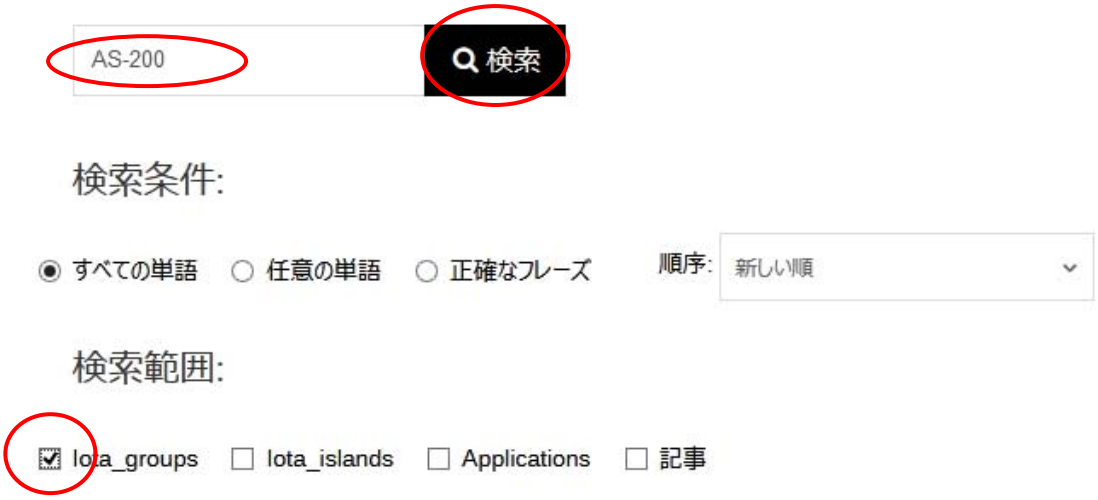
ファイル」にカーソルを置いて表示されるプルダウンリストの「プロファイル」をクリックして下さい。



「Personal Information」のタブをクリックすると、「Callsign」と「DXCC Entity」以外の項目の修正が可能です。「Amateur Radio Information」のタブをクリックすると、無線局情報の項目の修正が可能です。「Contact Details」のタブをクリックすると、住所・電話番号・電子メールアドレス等の項目の修正が可能です。「Checkpoint」のタブをクリックしても修正出来る項目はありません。「Privacy」のタブをクリックすると、個人情報の開示に関する承諾事項の修正が可能です。 いずれかの項目を変更した場合は、必ず「送信」のボタンをクリックして下さい。 それ以外は「キャンセル」をクリックしてメイン画面に戻ります。

9) 検索

IOTA に関連する情報の検索は、ログイン後に表示される画面の写真上部にあるメニューの「サポート依頼」にカーソルを置いて表示されるプルダウンリストの「検索」をクリックして下さい。 表示された画面の検索窓に IOTA リファレンス番号やコールサインを入力し、「検索」ボタンをクリックすると検索結果が表示されます。 検索の範囲を限定するため、「検索条件」や「検索範囲」を適宜選択して絞り込みを行うことも可能です。



ここでは AS-200 四国沿岸の島の検索を行う例を示します。 検索窓に「AS-200」を入力し、検索範囲の「Iota_groups」をクリックし、「検索」ボタンをクリックします。

検索結果に表示される IOTA グループ「AS-200」をクリックして下さい。 次に表示される画面では、IOTAグループに関する詳細情報のIOTAグループ名・所属するDXCCのエンティティ等が表示されます。

Group Information | Islands | Activations | Warnings | Statistics

IOTAリファレンス番号	AS-200
グループ名	Shikoku's Coastal Islands
DXCCエンティティ	Japan
DXCC matches one IOTA	No
Maps	Open map: imp
Sunrise	22:10 UTC
Sunset	08:00 UTC

このIOTAグループで承認される島を調べたい時は、上部にある「Islands」のタブをクリックして下さい。

Group Information | Islands | Activations | Warnings | Statistics

QUALIFYING ISLANDS IN AS-200

Island	Comments
Ai	JA5 Ehime Prefecture
Akahone	JA5 Ehime Prefecture
Ao	JA5 Ehime Prefecture
Ao	JA5 Tokushima Prefecture
Ateki	JA5 Ehime Prefecture

島名と所属する地域名（日本だと都道府県名）の一覧が表示されます。 又、過去の運用局を調べたい場合は、上部にある「Activations」をクリックして下さい。

Group Information | Islands | Activations | Warnings | Statistics

VERIFIED ACTIVATIONS OF AS-200

Callsign	Island
8J1JAG/5	Shodo
8N3TA/5	Shodo
JA3FGJ/5	Shodo
JA4GXS/5	Shodo
JA4GXS/5	Naka
JA5DUR/5	Shodo
JA5QYR	Nao
JA6TBE/5	Shodo

クレジットに有効な運用局のコールサインと運用した島名の一覧が表示されます。 又、それぞれの運用局がどれだけクレジット申請に使用されているかを調べたい場合は、上部にある「Statics」のタブをクリックして下さい。

STATISTICS FOR AS-200

Callsign	Island	Credits
8J1JAG/5	Shodo	4
8J5CUL	Ote	1
8J5OLIVE	Shodo	2
8N3KCJ/5	Shodo	1
8N3TA/5	Shodo	1
JA3FGJ/5	Shodo	11
JA3KGF/5	Shodo	1
JA4GXS/5	Naka	3
JA4GXS/5	Shodo	19

10) IOTA ディレクトリ

IOTA ディレクトリに関連する情報は、画面の写真上部にあるメニューの「IOTAディレクトリ」にカーソルを置いて表示されるプルダウンリストの希望する項目をクリックして下さい。 表示される画面にてそれぞれの項目を閲覧可能ですし、ダウンロードも可能です。

11) IOTA 情報

IOTA に関連する情報は、画面の写真上部にあるメニューの「IOTA情報」にカーソルを置いて表示されるプルダウンリストの希望する項目をクリックして下さい。 表示される画面にてそれぞれの項目を閲覧可能ですし、ダウンロードも可能です。

12) IOTA DX スポット

ログイン前の画面の写真上部になるメニューの「IOTA DXスポット」、又はログイン後の画面の写真上部にあるメニューの「IOTA情報」にカーソルを置いて表示されるプルダウンリスト内の「IOTA DXスポット」をクリックすると、別の画面が立ち上がり、DX Clusterの情報からIOTAに関連するスポットを抽出してリストとして表示すると共に、「www.iotamaps.org」の地図が表示され、DX Clusterのスポット一覧表の中で選択したIOTA局の行をダブルクリックすると、そのIOTA局の運用地付近へズームインして拡大表示がされ、同時に「IOTA Group Islands」のポップアップウインドウが立ち上がり、そのIOTA リファレンス番号の詳細が表示されます。

文責：JA9IFF 中嶋 康久
お問い合わせ：ja9iff [at] ba2.so-net.ne.jp まで